

琳派 400 年記念国際シンポジウム

琳派 この一作

主催

琳派400年記念祭委員会
京都国立博物館
古典の日推進委員会

私の見方・楽しみ方

見てから
聴くか?

聴いてから
見るか?

それとも
両方?!

2015年

11月3日(火・祝)

14:00-16:00

(開場13:30)

2015年秋、京都国立博物館に、第一世代にあたる光悦・宗達。第二世代の尾形光琳や弟・乾山。そして第三世代の酒井抱一らへと受け継がれてきた琳派の名作が勢ぞろい。国内外から“琳派大好き!”な有識者が会し、「琳派 京を彩る」に展示される作品の中からお気に入りの作品を選び、熱く語り合います。新発見、再発見!あなたのお気に入りの作品を見つけましょう!

会場

京都国立博物館

平成知新館講堂(地下1階) 京都市東山区茶屋町527

入場料

2,000円

*「琳派 京を彩る」観覧料含む

定員

200名

*応募多数の場合は抽選
(未就学児の入場はご遠慮ください)

プログラム

パネルトーク

▼パネリスト

井浦新

Arata Iura

俳優・京都国立博物館文化大使・
日本美術応援団団員3号

クリストフ・マルケ

Christophe Marquet

自仏会館・
フランス日本研究センター所長

ジョン・カーペンター

John T. Carpenter

NYメトロポリタン美術館
日本美術キュレーター

辻惟雄

Nobuo Tsuji

MIHO MUSEUM 館長

▼コーディネーター

山下裕二

Yuji Yamashita

明治学院大学教授・
日本美術応援団団長

琳派
400

琳派400年記念祭



*敬称略

*プログラムは予告なしに変更する場合がございます

琳派この一作

私の見方
楽しみ方

出演者プロフィール (敬称略)

◆パネリスト



井浦 新 俳優・京都国立博物館文化大使・
日本美術応援団員3号

俳優、京都国立博物館文化大使。映画を中心にドラマ、ナレーション、新聞、雑誌の連載等幅広く活動。NHK『日曜美術館』の司会担当。京都国立博物館文化大使を務め、日本の伝統文化の価値を広く伝えるために、一般社団法人匠文化機構を立ち上げる (http://takuminokoto.com)。2015年6月20日から第34回式年遷宮奉祝記念 下鴨神社写真展開催。



クリストフ・マルケ Christophe Marquet
日仏会館・フランス日本研究センター所長

フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) 日本語・日本文化学教授。日本近世・近代美術史と日本出版文化史が専門。編著に『日本の文字文化を探る—日仏の視点から』(勉誠出版10)、『テキストとイメージを編む—出版文化の日仏交流』(勉誠出版15)等。フランスで中村芳子『光琳画譜』を初めとして、北斎、歌麿、漱石、蕨屋、など多くの江戸の画譜の翻訳と復刻を出版。近著に『OTSU-E』(日本の民画・大津絵—橋本日本大津絵版画集)(ピエ社)。



ジョン・カーペンター John T. Carpenter
メトロポリタン美術館日本美術キュレーター

'11年よりメトロポリタン美術館日本美術キュレーターを務め、'15年パーク・コレクション (Mary Griggs Burke 日本美術コレクション) キュレーターを兼任。ロンドン大学東洋アフリカ研究所で日本美術史の講座担当、セインズベリー日本芸術研究所ロンドン所長、ドイツ・ハイデルベルク大学客員教授、東京大学客員教授を歴任。書跡、絵画、木版画をはじめ日本美術関連著書、論文多数。『北斎とその時代: 江戸時代後期の肉筆浮世絵、木版制作、版本挿画』('05年)、『摺り物を読む: 日本の木版画に見るテキストとイメージの関係』('08年)、『藤井永観文庫所蔵、天皇の詩歌と消息—宸翰にみる書式』('06年)を編集。近著に、メトロポリタン美術館展覧会図録『自然をデザイン—日本美術における琳派の美学』('12年)がある。



辻 惟雄 MIHO MUSEUM 館長
東京大学名誉教授

東京大学文学部美術史学科卒、同大学院博士課程中退。東北大学教授。プリンストン大学客員講師を経て'85東京大学文学部教授、国際日本文化研究センター教授、'98多摩美術大学教授兼学長、千葉市美術館館長を経て、現在はMIHO MUSEUM 館長。(著書)『奇想の系譜—又兵衛、国芳』、『奇想の図譜—からくり・若冲・かざり』、『奇想の発見 ある美術史家の回想』、『若波日本美術の流れ 17・18世紀の美術』、『若波日本美術の流れ 日本美術の見方』、『日本美術の歴史』、近著に『熱闘! 日本美術史』ほか多数。

◆コーディネーター



山下裕二 明治学院大学教授
日本美術応援団員

東京大学大学院修了。同大学助手を経て、'90より明治学院大学文学部芸術学科で教鞭をとる。現在、同大学教授。また、山種美術館顧問、森美術館理事、岡本太郎記念現代芸術振興財団理事などをつとめる。室町時代の水墨画の研究を起点として、縄文から現代美術まで、幅広く研究、批評活動を行っている。おもな著書に『室町絵画の残像』『日本美術の二〇世紀』『岡本太郎宣言』、作家・赤瀬川原平との対談集『日本美術応援団』『京都、オトナの修学旅行』などがある。

募集要項

【入場料】 2,000 円 (「琳派 京を彩る」観覧料含む・自由席)

【応募締切】 平成 27 年 9 月 11 日 (金) 必着

【募集定員】 200 名 ※応募多数の場合は抽選

【応募方法】 郵便往復はがき

はがき記入例

記入例を参考に、必要事項を黒のボールペン等ではっきりとご記入ください。
字が消えるタイプの筆記用具はご使用にならないください。

返信表面	往信裏面
返信 □□□-□□□□ お名前様 自身(応募者)の住所	① 琳派この一作 ② 氏名(フリガナ) ③ 郵便番号、住所 ④ 電話番号 ※日中連絡のつく連絡先 ⑤ メールアドレス ※お持ちの方のみ

往信表面	返信裏面
〒604-0862 往信 琳派400年記念祭委員会 「琳派この一作」係 ※必ず明記してください	※抽選結果を印刷しますので、何も記入しないでください

◆ 抽選結果の通知については、平成 27 年 10 月中旬を予定しております。

◆ 当選者の方には、受講料の入金確認後、入場券を送付いたします。
(振込手数料は各自ご負担)

◆ その他

① 次の場合は応募が無効となりますので、ご注意ください。

- 郵便往復はがき以外での応募
- 重複応募
- 1通につき2名以上の応募
- 記入漏れ、記入不備
- 応募締切日を過ぎたもの

② 応募時にご記入いただいた個人情報につきましては、琳派400年記念祭委員会及び古典の日推進委員会の事業のご案内や各種連絡の目的にのみ使用します。

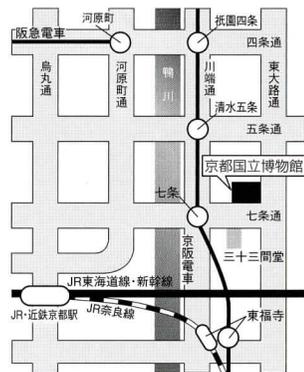
③ 応募方法については、琳派400年記念祭ホームページにも掲載しております。

また、お問合せは、琳派400年記念祭委員会(古典の日推進委員会事務局内)までお願いします。

◇ 残念ながら落選された方の中から、抽選で琳派誕生400年記念 特別展覧会「琳派 京を彩る」の招待券を5組10名様にプレゼントいたします。当選者の発表は、招待券の発送をもってかえさせていただきます。

◆会場へのアクセス

- JR・近鉄 京都駅下車、駅前市バスD2のりばから206・208号、D1のりばから100号系統にて博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ
 - 京阪電車 七条駅下車、東へ徒歩7分
 - 阪急電車 河原町駅下車、京阪電車祇園四条駅から大阪方面行きにて七条駅下車、東へ徒歩7分/または、河原町駅下車、四条河原町から207号系統にて東山七条下車、徒歩3分。
 - 市バス 博物館・三十三間堂前下車、徒歩すぐ/または東山七条下車、徒歩3分
- ◎ ご来館はなるべく公共交通機関をご利用ください/駐車場は有料となっております



◆お問合せ先 琳派400年記念祭委員会

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階
 TEL 075-212-4767 *月～金 9:00～17:00 (土日祝は除く)
 HP http://www.rimpa400.jp/ ※PCサイト